

# 本別町

2332 遠藤和馬

## 1. 本別町の概要と歴史

図1 本別町の位置

### 1.1 概要

本別町は、北海道十勝総合振興局の北東部に位置する。町の半分以上の面積が山林で覆われ、美しい自然と豊かな緑を有する。かつては林業が盛んであったが、近年の産業の中核は農業および工業となっている。「日本一のまめのまち」としても知られ、広大な大地を活かした酪農などとても農業が盛んな町である。



出所:本別町 HP

### 1.2 地名の由来

本別町の地名は、アイヌ語で小さい・川を意味するポン・ベツに由来する。本別町には本別川や利別川、美里川が流れている。

図2 町章

### 1.3 町章

本別町の章は、本別の本を中央に、また別の字を図形に図案化している。別は「わかれる」と読むため、本（もと）でまとめる意味で中央に大きく表現している。なお、別の円枠は、町民の団結、融和を、本の字形のそりは躍進を表している。



出所:ちきページ

### 1.4 カントリーサイン

本別町のカントリーサインには、本別町のマスコットキャラクターが描かれている。本別町のカントリーサインは変更され、以前のカントリーサインは本別公園の「義経の館」とエゾムラサキツツジが描かれていたものであった。

図3 カントリーサイン

### 1.5 マスコットキャラクター

本別町のマスコットキャラクターは、町のカントリーサインにも描かれている「元気くん」である。2001年に開町100年の記念事業として公募された。躍動感にあふれ親しみやすい本別町の特産品「豆」をモチーフにされている。



出所:北の道ナビ

表 1 本別町の年表

1869年	「ホンヘツ」と初めて本別地方の名が北海道開拓使の文書に登場
1893年	長野県人・篠原相松が定住目的で現在の向陽町である本別に入地
1901年	開基
1917年	第一次世界大戦の勃発により十勝のインゲン豆などが世界市場に進出し、その価格が高騰、いわゆる「豆成金」「でんぷん成金」が続出
1921年	現在の足寄町である西足寄村を分村
1933年	町制施行により本別町となる
1945年	本別市街では40人が空襲で犠牲になり十勝最大の戦災地となる
1989年	国鉄池北線廃止、ふるさと銀河線開業 愛のかけ橋が完成
1995年	核兵器を廃絶し恒久平和は実現することを誓った「非核平和の町」を宣言
2000年	町のキャッチフレーズ「いいひと いいまち いきいきほんべつ」が決定
2003年	道東自動車道・池田一本別・足寄間が開通
2009年	道の駅「ステラ★ほんべつ」がオープン

出所:本別町 HP より筆者作成

## 2. 地勢と気象

### 2.1 地理

本別町は、東経 143 度 23 分から 143 度 48 分、北緯 43 度 03 分から 43 度 15 分に位置する。東西に 31.8km、南北に 16.5km であり面積は 391.99 km<sup>2</sup>である。町域中央を利別川が南北に貫流し、東西の丘陵から支流を集めている。町の南部、美里別川が利別川に合流する地点に盆地状の小平野が広がっており、ここに中心市街がある。アイヌ語で「2つの山がくっついて立っている山」を意味するウコタキヌプリ山がある。

### 2.2 気候

本別町は年間平均気温 6.4℃、最高月平均気温 20.6℃、最低月平均気温-10.5℃、年間降水総量は 788.5mm である。最高気温は 33.2℃、最低気温は-23.7℃、最深積雪量は 35cm と気候は内陸性で冬の寒さは厳しいが、積雪は比較的少ない。気温の年較差は 30℃に及ぶ。晴天日数が多いため畑作に向いている。

図 4 十勝支庁

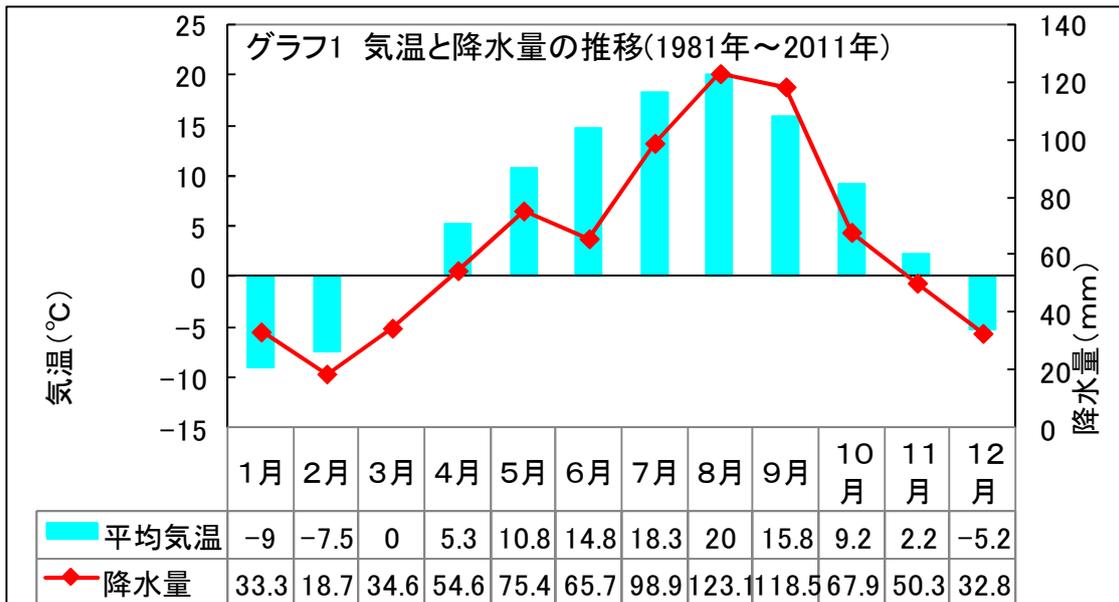


出所:十勝総合振興局 HP

画像 1 ウコタキヌプリ



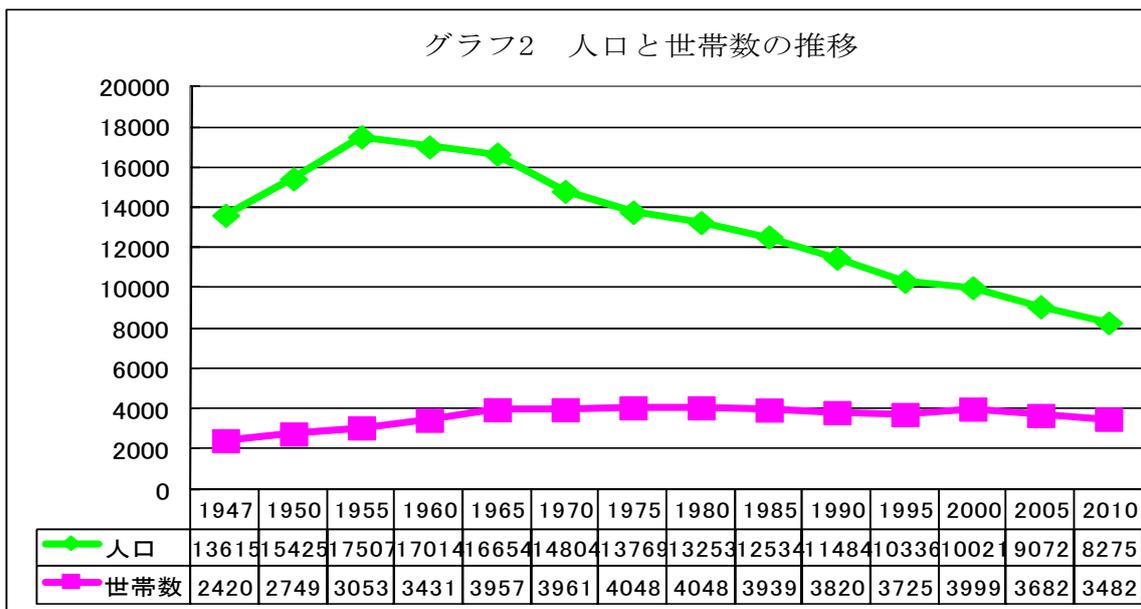
出所:本別町 HP



出所:気温と雨量の統計 HP データより筆者作成

### 3. 本別町の人口と世帯数

国勢調査によれば、本別町の人口は1955年の17507人をピークに現在まで減少を続けている。1955年のピーク時と比較すると、2010年の8275人は半分以下にまで減少している。世帯数は小さく増減を繰り返している。人口が激減しているにもかかわらず、世帯数がさほど変化していないことから単身世帯の増加など1世帯あたりの人数が減少していることが推測できる。



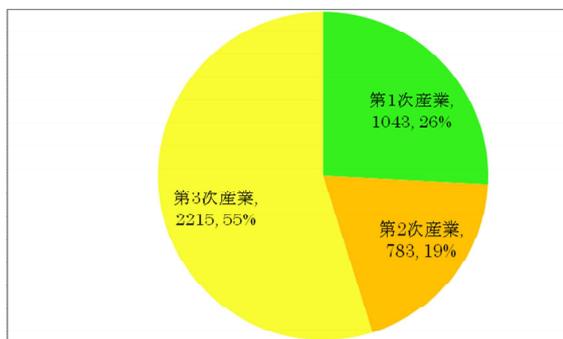
出所:国勢調査より筆者作成

## 4. 産業

### 4.1 本別町の産業

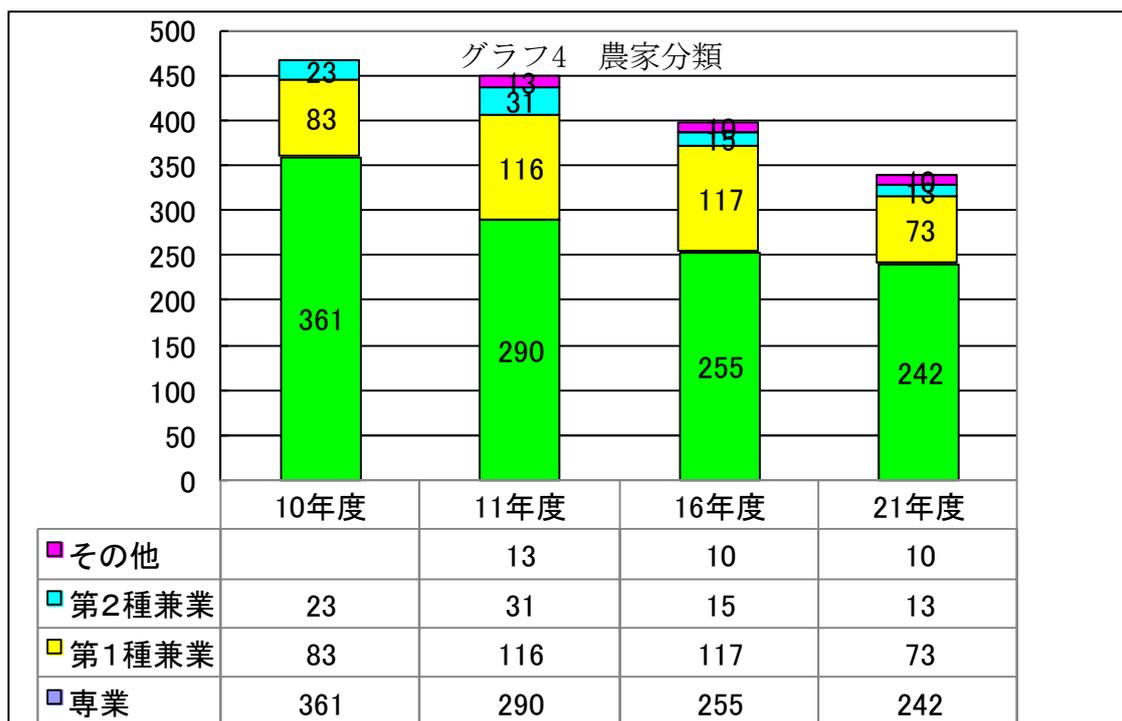
本別町は第3次産業の就業人口が最も高い。産業別人口で見ると、第1次産業の就業者数が1043人で全体の26%、第2次産業就業者数が783人で全体の19%、第3次産業就業者数が2215人で全体の55%と第3次産業就業者数が半数を超えている。第1次産業は農業と林業、第2次産業は製造業、建設業、第3次産業は卸売業、小売業、運輸・通信などが挙げられる。

グラフ3 産業別人口(2010)



出所:農林水産省経済データより筆者作成

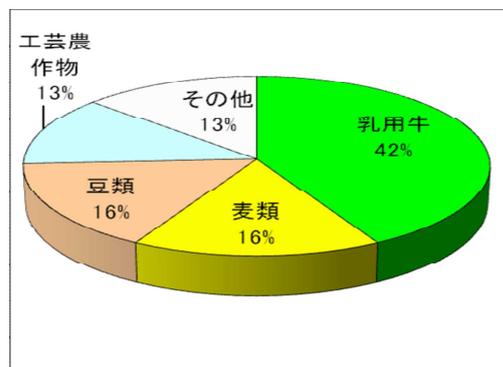
### 4.2 農業



本別町は「日本一の豆のまち」として知られているように、マスコットキャラクターにもまめをデザインとしている。本別は内陸性気候で春は4月中旬から畑耕しが始まる。農作物の生育期間は5月から10月、収穫は7月から11月、晩秋から冬にかけては霜が降りて土が凍り降雪となる。このような環境で作られる農作物は、あずき、金時豆、大豆等の豆類の生産は豆王国、味は日本一といわれるほどの産地で、ジャガイモ、てん菜、秋小麦を主作物として長芋、大根、ゴボウなどの野菜類も栽培している。畜産業も盛んで酪農で

は乳用牛 13500 頭から年間約 44570 t のミルクを出荷している。肉用牛では和牛など約 4700 頭を飼育し良質な肉用牛を出荷している。農家数は減少しているものの、専業農家の割合が高い。農業生産額の総数は 95 億 2000 万円であり、北海道内の 0.9% の割合である。

グラフ 5 農業生産額(2006)



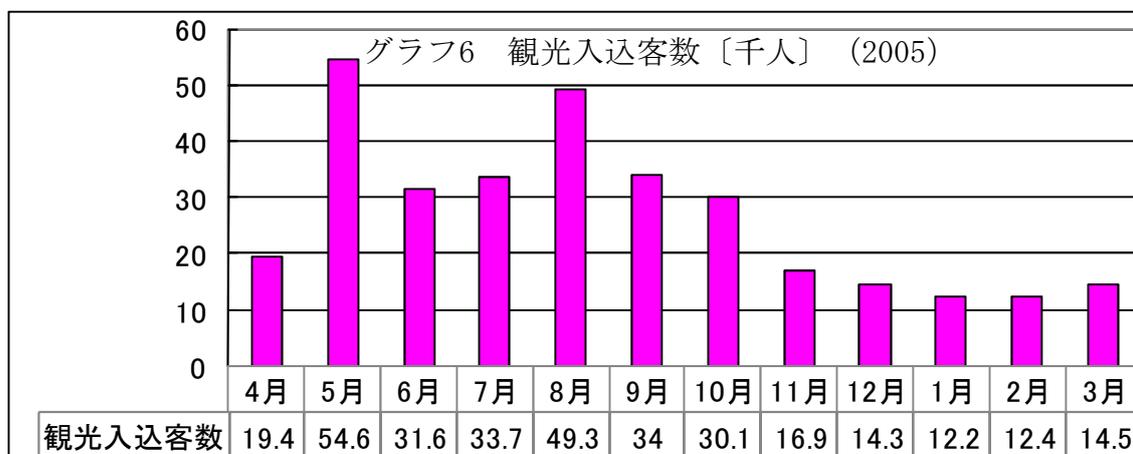
出所:農林水産省経済データより筆者作成

### 4.3 工業

本別町の工業は、軽工業が主である。その中でも特に、食料品製造業が事業所数では半数、従業者数では 8 割以上を占めている。製造品出荷額は、約 342 億円である。食料品製造業の内訳は、豆類を原材料としたものや乳製品などが多い。

## 5. 観光

### 5.1 本別町の観光



出所:北海道庁 HP 観光入込客数調査報告書より筆者作成

本別町の観光は、豊かな自然と実り豊かな大地、厳しく長い冬の寒さ、「北海道らしい」自然の姿を感じられる。5月と8月に特に観光客数が増加している。5月は、町の花でもある「エゾムラサキツツジ」が満開になる頃であり、本別公園で行われる「本別山溪つつじ祭り」など自然に触れるために訪れる観光客が多いと考える。

画像 2 本別山溪つつじ祭り



出所:本別町 HP

## 5.2 本別町の観光名所

### 5.2.1 本別公園

本別公園は、静かで自然豊かな環境の中に 25.8ヘクタールという広大な敷地面積を誇り、自然の地形を活かした遊歩道、キャンプ場、コテージ、パークゴルフ場などがある。園内には、エゾムラサキツツジが多数植えられ、春には一斉に咲き誇り公園を彩るとともに、春はヤマザクラ、秋は紅葉と、自然の四季を感じることができる。町内外の方の憩いの場として親しまれる公園である。

### 5.2.2 ひまわり迷路

8月の中旬ごろ、町の美里別東中では夏の風物詩ともなった「ひまわり3千坪迷路」が開催される。3000坪という広大な敷地に高さ2mものひまわりが植えられている。期間中は、ミニ動物園が開かれたり、ポニー乗馬が体験できたりする。また、本別温泉がありたくさん遊んで疲れた体を休ませることができる。

### 5.2.3 静山キャンプ村

6～9月の間、無料で利用することができるキャンプ場である。キャンプサイトは、水道や炊事場などが整備され、大人数での利用が便利なバンガローも完備されている。山あい川の流れが聞こえる静かなローケーションであるが、市街地も近くにあり食材の調達も容易である。

## 5.3 道の駅「ステラ★ほんべつ」

2009年にオープンした道の駅「ステラ★ほんべつ」は、1909年に本別町に鉄道が開通して以来、約100年の間地域交通として重要な役割を果たした旧日本別駅であり、2006年4月に「ふるさと銀河線」が廃止された後も、地域の拠点施設として、簡易郵便局や町の観光案内、農産物・豆加工品、特産品の販売などを行っている。オープンに合わせ、レストラン・パン屋さんも新たに加わった。

画像3 本別公園



出所:十勝観光連盟サイト

画像4 ひまわり迷路



出所:十勝観光連盟サイト

画像5 ステラ★ほんべつ



出所:北の道の駅HP

## 5.4 本別町のイベント

### 5.4.1 雪あかりナイト

2月、銀河通り、大通り、道の駅など、旧本別駅周辺を中心に厳冬の本別の街並みを商店街や団体・町民が思い思いに作り上げた約9,000個ものアイスクャンドルが彩り、幻想的な一夜を演出する。当日はアイスクャンドルのコンクールの他、ゲームや出店など、魅力的な企画がある。

画像6 雪あかりナイト



出所:北海道足寄キッチン企画

### 5.4.2 きらめきタウンフェスティバル

9月に開催される本別で一番大規模なお祭り。打ち上げ数5000発と、道東有数の規模を誇る花火大会である。単発や早打ちのほか、スターマイン、中国花火などが夜空を彩る。なかでも、フィナーレを飾る大スターマインが見ものである。4千発規模の花火大会、有名歌手を招いた歌謡ショー、さまざまなステージイベントを2日間にわたって開催する。

画像7 きらめきタウンフェスティバル



出所:本別町 HP

#### \*参照ホームページ

- ・北海道庁 HP : <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/>
- ・農林水産省 HP : <http://www.maff.go.jp/>
- ・気象庁 HP : <http://www.jma.go.jp/jma/index.htm>
- ・北の道ナビ HP : <http://northern-road.jp/navi/>
- ・本別町 HP : <http://www.town.honbetsu.hokkaido.jp/index.html>
- ・北の道の駅 HP : <http://www.hokkaido-michinoeki.jp/index.html>